

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりのために

企業のみなさん 認知症サポーター養成講座を開催してみませんか？



全国的に各種企業が地域貢献のひとつとして、認知症を知り地域で認知症高齢者を支える活動が活発に行われています。

認知症になっても安心して暮らせるまちを市民の手によってつくっていくことを目的とし、認知症サポーター等養成事業事務局では、認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、支援する「認知症サポーター」を育成するための講座を企業のみなさんに対して開催しています。

認知症サポーターは何かを特別にするわけではありません。まず、認知症についての正しい知識や関わり方などについて学び、みなさんで認知症の人や家族に対して温かく見守っていきましょう。



～認知症サポーター養成講座～

【内容・時間】

認知症に関する基礎知識や認知症の人やその家族への支援のあり方など。

【費用】

無料です。受講者全員に認知症サポーターの証であるオレンジリング(ラバープレスレット)を配布いたします。

【その他】

受講者数は厚生労働省が実施する「認知症サポーター100万人キャラバン」へ登録させていただきます。

全国サポーター：723,368人 旭川市サポーター：718人
(H20.12.10現在)

申し込み・問い合わせ先

認知症サポーター等養成事業事務局 (社会福祉法人 旭川市社会福祉協議会内)

住所 旭川市神楽3条4丁目1番18号

電話 60-1710

FAX 60-1780

担当 中陳(なかぜ)

裏面の申込用紙をご活用ください。